23 聖書研究のヒント

1 多様性を認める

演繹法 帰納法 セミナー形式 サロン形式など

2 良く準備をする

- ○ノートを作れば、専門的知識の蓄積ができる。
- ○余裕が持てる。感動の共有 聴くことができる (話しすぎない)。
- ○相手の土俵で展開できる。
- ○礼を尽せる。
 - ・適度の緊張感と満足感が得られる(来て得したと思われる)。
 - ・準備されていないことはすぐに見破られる(時間がもったいないと思われる)。
- ○先の見通しのある聖書研究は安心感と期待感を与える。
- ○質問に答える聖書研究は続かない。

3 P(potential) + W(word) + C(communication) = E(evangelize)

- P. 霊的感化力を高めておく。
 - ディボーション、聖書、証しの書、人との接触、健康管理、家庭、楽しみ
- W. 聖書・証しの書・注解書・インターネット準備を怠らない。
- C. 相手を知る。相手を喜ぶ。楽しむ。

4 聖書研究の要素

- ○相手を知る。
- ○共感する。
- ○与える(相手の持っていないものを与える)。
- ○感動を共有する。
- ○一緒に考える。
- ○発見させる。
- ○楽しむ(遊びを入れる)。
- ○逃がす(追い詰めない)。
- ○相手を愛する。
- ○共に祈る

「あなたは、自分もまた傷を負っていることを見出すだろう。そのとき、わたしが世の罪を取り除く神の小羊であることをあなたは知るだろう」。

「私は貧しいので何をしたらよいかわからず、何もしてあげられません。しかし、このことは知っていてください。私は心であなたと共にいて、あなたのことを思い続けます。私は心であなたを支え、あなたと共に祈ります。私自身はとても弱く、何もしてあげられませんが、あなたを心にかけていることだけは知っていてください」(ジャン・バニエ『小さき者からの光』)。

「伝道スタイル・ アンケート」

手 順

1.	以下の36の文章を読み、	それぞれについてあなたがどれくらいあて	
	はまるかを0~3の数字	で答えてください。	

2. あなたの答えの数字を18ページの表の中に書き写し、各欄ごとに合

- 3 とてもよく当てはまる
- 2 まあまあ当てはまる
- 1 ほとんど当てはまらない
- 0 まったく当てはまらない

は相手によく共感する。

計	して	ください。
_	1.	私は会話をするとき、無駄話をしたり、遠回しな言い方をしたりせずに、すぐ本題に入りたいと思う。
-	2.	私は本屋や図書館へ行ったとき、世間で騒がれている問題を 理解するための本をひと抱えほど持って出ないと、どうも気 持ちが落ち着かない。
_	3.	私は相手に伝えたいことを説明するのに、よく自分の個人的 体験を語る
_	4.	私は友情に大きな価値を置く「人間大好き人間」である。
	5.	私は自分が参加している活動に新しい人を誘ったり、迎え入れたりするのが好きである。
 _	6.	私は他の人々が気づかない必要によく気がつく。
 	7.	必要ならば、私は憎まれ役を買って出ることもいとわない。
	8.	私は理屈っぽい。

9. 「私も以前はそう思っていたんです」とか「私もかつてはあな

たと同じように感じていたんです」といった表現を使って、私

「伝道スタイル・ アンケート」

	10.	私はみんなから友達を作るのが上手だと言われる。
	11.	正直なところ、たとえ私は答えを知っていたとしても、だれか「もっと資格のある」人に頼み、友人にキリスト教の説明 をしてもらったほうが居心地がよい。
,	12.	私は人を助けること、しかも裏方としてそうすることに喜び を覚える。
	13.	たとえ友情にひびが入る危険性があったとしても、私は真理 について友人と対決することをいとわない。
	14.	私は会話をするとき、相手の人の霊的成長を邪魔している問 題点に自然と目が向く。
	15.	私が入信までのいきさつを語ると、みんな興味深そうに聞いてくれる。
	16.	私は抽象的な神学思想よりも、むしろ人生問題について深く考えたい。
~	17.	もし友人が喜びそうな質の高い伝道行事があるなら、私は何 とかして友人を連れて行きたい。
<u>-</u>	18.	私は言葉を通してよりも行動を通して愛を示したい。
	19.	本当の愛は、たとえ相手を傷つけるとしても真実を告げることだ、と私は確信している。
	20.	私は難しい問題について考えたり、議論したりするのが好き だ。
	21.	自分が見いだした解決方法を相手に伝えるために、私はあえ て自分の失敗談を明かすことがある。
	22.	私は相手の信仰の細かな点について話し合うことより、人生 について話し合うことのほうが好きだ。
-	23.	私は友人たちを連れて行ける伝道行事(コンサート、伝道講演会、求道者向けの礼拝など)をいつも探している。

「伝道スタイル ・ アンケート」

	24.	私がキリストの愛を黙って実践したことによって、霊的にかたくなだった人の心が和らげられるのを何度か目撃したことがある。
	25.	私にぴったりのモットーは、「うまくいってもいかなくても、 とにかく何かを実行すべし」です。
	26.	私は説得力に乏しい議論や論理性の乏しい話を聞くとイライラする。
	27.	私の体験談を話すと、みんな興味深く聞く。
	28.	私は友人と長話をするのが好きだ。
	29.	私はいつでも友人の興味や必要に合った本や行事を探してい る。
	30.	私は言葉で伝道するよりも、キリストの名において愛の奉仕をするほうが合っている。
·	31.	私は人とのつき合いで繊細さや優しさが足らずに時折気まず くなることがある。
	32.	私は、人々が持っている意見の根本に潜む理由を突き止めたい。
	33.	私はいまでも、神様が自分を信仰に導いてくださった方法に 感心しており、そのことをみんなに話したいと思っている。
	34.	たいていの人は、私が会話好きで、世話好きで、よく気がつく人間だと思っている。
	35.	私にとって1週間のうちで最も幸福に感じるときは、友人を その人にふさわしい教会行事へ連れて行くときだ。
	36.	私は抽象的なものや思想よりも、具体的なものや行動を重視する。

「伝道スタイル ・ アンケート」

集計表

	対決型	知性型	証し型	対人関係型	招待型	奉仕型
	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30
	31	32	33	34	35	36
合 計						